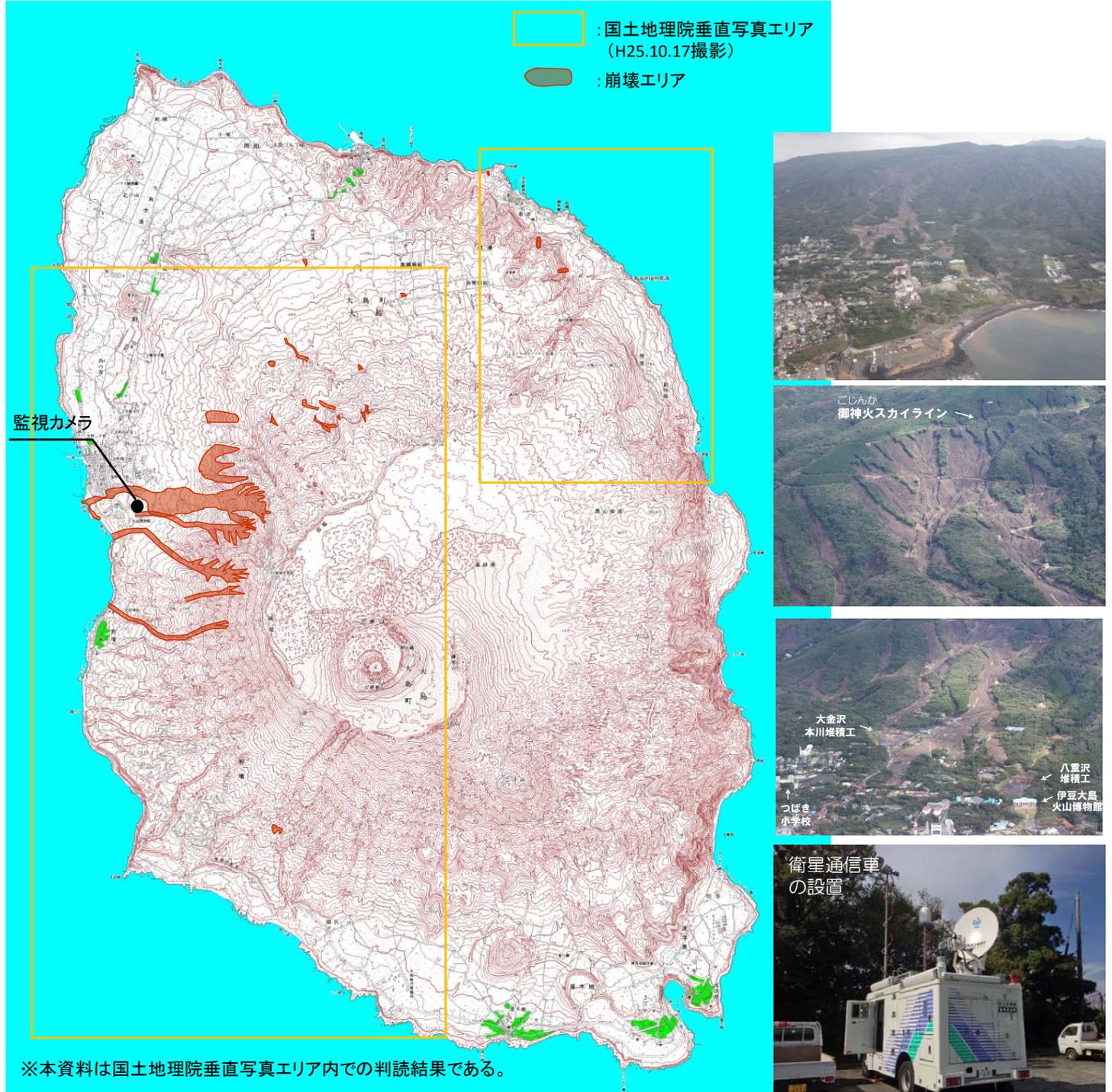


平成25年台風第26号 土砂災害の概要《速報版》

平成25年
10月21日
12時時点

東京都大島町における土砂災害の発生状況



東京都大島町における土砂災害の発生状況

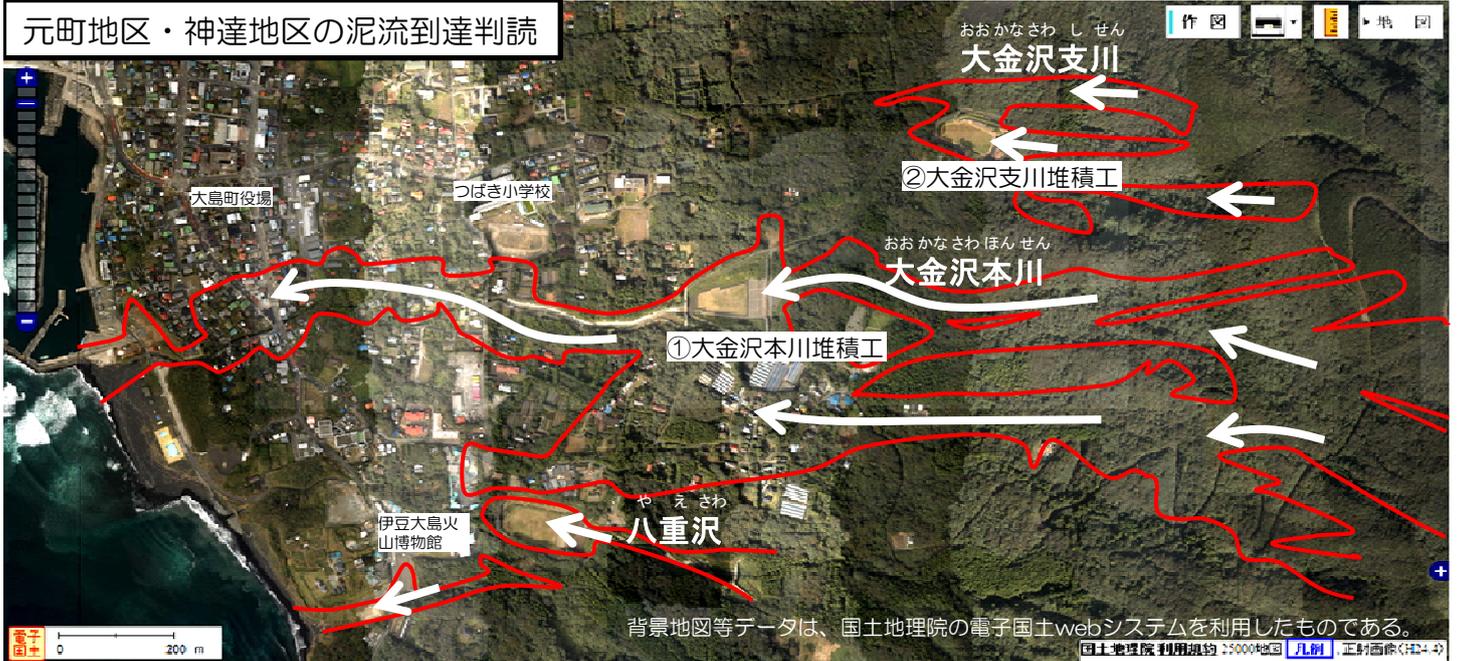
東京都大島町では台風第26号により、**火山地域で発生した（流木を伴う）大規模な泥流**により甚大な被害が発生。

死者 27名、行方不明者 19名
 想定被害戸数 283戸
 ライフライン 停電 7件
 断水 約 100世帯
 (10/21 10:00現在 内閣府発表より)

東京都大島町における降雨状況



元町地区・神達地区の泥流到達判読



砂防堰堤の効果発現



国土交通省の支援

TEC-FORCE（砂防班）は二次災害防止のため、島内の土石流危険渓流の緊急的な調査を実施。また、国土交通省国土技術政策総合研究所より土砂災害専門家を派遣し、現地において土砂災害の発生状況の把握及び二次災害防止等、今後の対応に関する技術指導を実施。

ヘリ調査



土砂災害専門家による東京都への調査状況の説明



災害対策本部会議において調査結果の説明

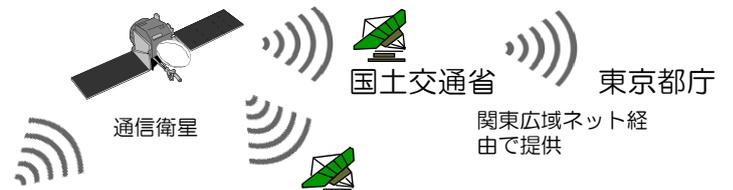


国土交通省の支援

照明車、衛星通信車などの
災害対策用車両の配備



現地にカメラの設置、通信衛星を活用した監視体制の構築を行い、二次災害の発生に備えた警戒避難体制を支援（18日12:30より映像提供開始）



土砂災害警戒情報の発表基準となる雨量について、通常の基準の雨量よりも少ない雨量で発表するよう、暫定的な運用を18日18:30より開始

※土砂災害警戒情報とは、大雨警報（土砂災害）が発表されている状況で、土砂災害の危険度が更に高まったときに、気象台と都道府県が共同で、市町村長の避難勧告等発令の判断や住民の自主避難の参考となるよう、市町村単位で発表する情報

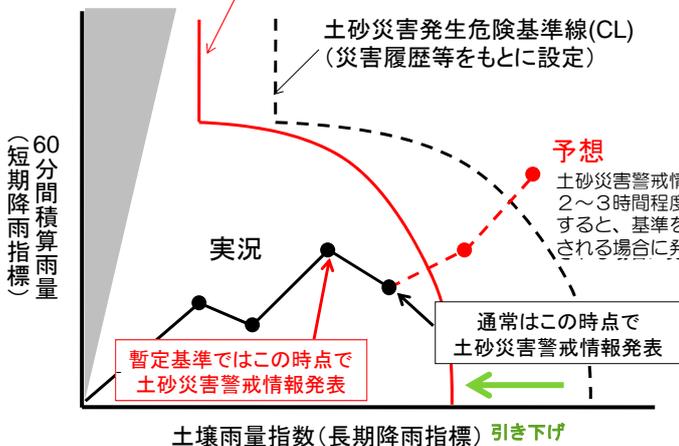
地盤が脆弱になっている可能性が高く、雨による土砂災害の危険性が通常より高いと考えられるため、**暫定基準を設定**。

土壤雨量指数とは・・・

【暫定基準イメージ】

暫定基準線

暫定基準の設定により、通常より早い
タイミングで土砂災害警戒情報を発表



予想

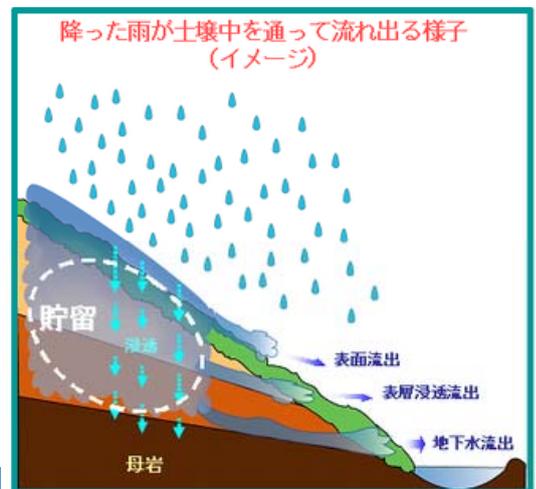
土砂災害警戒情報は、
2～3時間程度強い雨が継続
すると、基準を超えると予想
される場合に発表

通常はこの時点で
土砂災害警戒情報発表

暫定基準ではこの時点で
土砂災害警戒情報発表

土壤雨量指数(長期降雨指標) 引き下げ

大島町では、通常
基準の8割の暫定
基準を設定



降った雨が土壤中に水分量としてどれだけ貯まっているかを指数化したもの。

砂防部関係施策の詳しい内容については、以下ホームページでご覧になれます。

国土交通省 <http://www.mlit.go.jp/>

国土交通省砂防部 <http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/index.html>

問い合わせ先 国土交通省水管理・国土保全局 砂防部 砂防計画課 企画係